

大津板紙株式会社

2019 年度 環境報告書

「古紙」は、
都会の森林です。



「経営理念」

私たちは古紙のリサイクルにより
安価で良質な段ボール原紙を供給し
地域と社会に貢献します



目 次

環境方針

段ボール原紙ができるまで

環境管理推進組織図

環境マネジメント目的・目標表

水質・大気質・振動・騒音・臭気の法遵守

大津板紙株式会社

ISO14001 環境方針

大津板紙株式会社は、板紙の製造会社として古紙のリサイクルにより社会が求める製品及びサービスと信頼を持続可能な形で提供しつつ、地球環境と調和した豊かな生活・文化・社会の創造を目指した活動を展開します。

1. 自主的な環境保全活動を推進するため、環境マネジメントシステムの維持向上に努め、外部環境の変化に対応した環境リスク対策と、環境負荷の継続的改善を図ります。
2. CO2 排出量の削減を目指して、古紙の高度利用、省エネルギーの推進向上によるリサイクルの推進、産業廃棄物の的確な分類、生物多様性の保全等に努め、地球環境保全並びに持続可能な循環型社会の形成に貢献します。
3. 環境事故・ケルムを予防するため、外部環境の変化に対応したリスクを先取りした環境保全活動を展開します。
〈環境保全活動の3本柱〉
 - 1) 環境保全活動に対する社員の「意識と知識」の向上
 - 2) 異常の兆候をとらえ正常に運転できる「操業方法」の確立
 - 3) 機能を正常に発揮できる「設備」への改善
4. 社会や地域における環境保全への支援、協力活動を積極的に行い、社会に貢献します。また、地域住民や行政機関と積極的にコミュニケーションを図り、地域と良好な関係を維持します。
5. 法令・社会規範・社内規則の遵守、並びに「倫理規定」に基づく行動の遵守を徹底し、社会から信頼される企業であり続けます。
6. 環境方針を達成するために、事業活動を定期的に環境影響評価し、環境目標を設定して環境活動を推進します。また、環境マネジメントシステムの継続的改善を図ります。
7. この方針を全従業員が理解し行動すると共に、必要に応じ利害関係者にも公表します。

2019年4月1日
大津板紙株式会社
代表取締役社長 奥山 裕

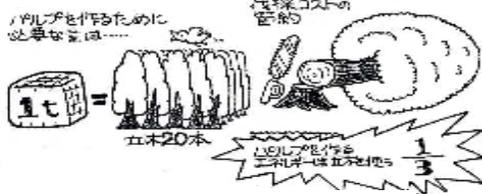
ダンボール原紙ができるまで

板紙ってなんだろう？

ダンボールの表や裏面に
使用されている紙です



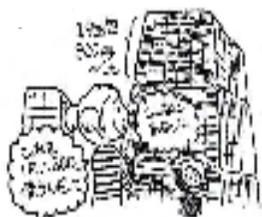
環境にやさしい古紙リサイクル



※参考文献
[京阪神] 親子で出かける
社会科見学おもしろガイド
26～27ページ
©OFFICEあぐる
メイツ出版(株)刊

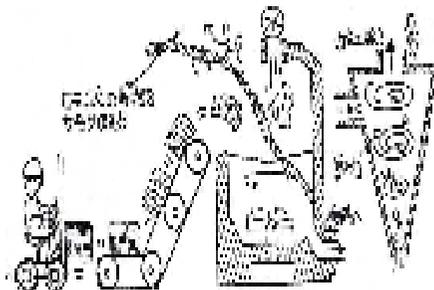
工程 1

古紙が工場に搬入される



工程 2

古紙の離解と異物除去の
工程



工程 3

濃縮・叩解
(もみほぐし)工程

工程 4

抄紙工程<5つのパートから構成> 調整した原料を抄(す)きます

①ワイヤーパート



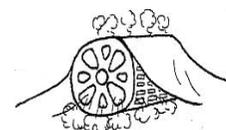
フェルトとワイヤーの間に
原料を噴射、紙をすく
(計4回)

②プレスパート



出来た紙をロールに
挟んで加圧、脱水

③ドライヤーパート

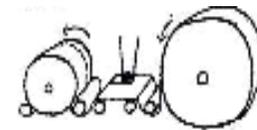


蒸気を通した筒
(710)で乾燥

④カレンダーパート



⑤ワインダーパート

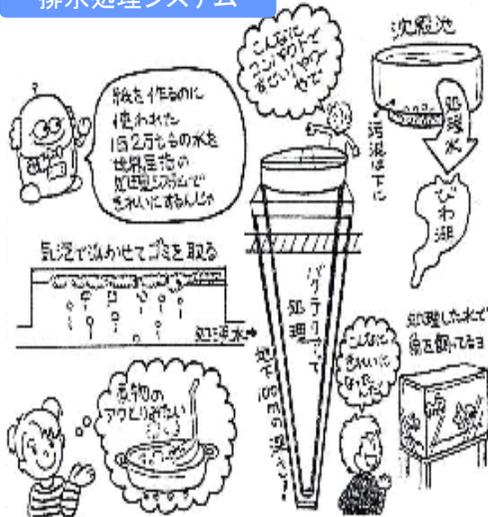


注文に合わせて
カット、仕上げ

工程 5

品質管理と
出荷

排水処理システム



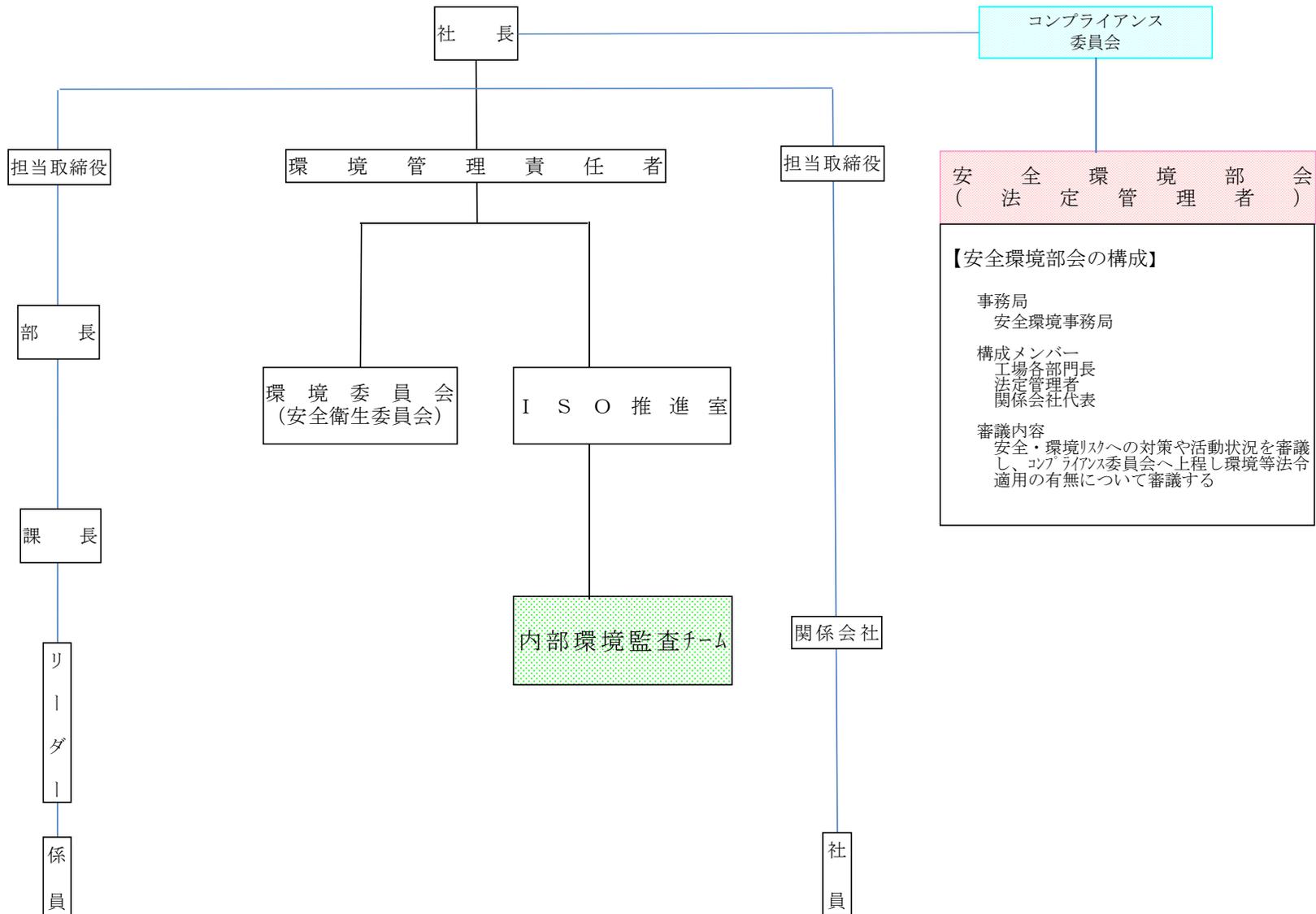
2002年 3月 ISO14001 認証取得

2018年 2月 ISO14001 2015年版認証取得

2020年 1月 ISO14001 2015年版再認証及び変更審査認証取

2016年12月 FSC®認証取得(FSC C015579)

2019年度 環境管理推進組織図



大津板紙 環境マネジメント目的・目標表

No.	環境方針	環境目的 (2019年度のあるべき姿)		BM	2017年度 実績	2018年度 実績	2019年度 実績	2020年度 目標
1	環境負荷 改善	生産効率改善	マシン生産総効率 (前年平均比0.3%改善)	マシン効率×仕 上げ効率= 94.8%	94.79%/月	94.73%/月	93.60%/月	93.91%/月
			損紙削減	月間900トン以 下	430t/月	-	-	-
			2級品・損紙削減	-	-	1,033t/月	1,075t/月	900t/月以下
		CO ₂ 削減	総エネルギー使用量(原単位) (KL/t) 削減	2000年度 100%	76.8%	78.8%	80.0%	79.0%
			0.195 KL/t	0.150 KL/t	0.154 KL/t	0.156 KL/t	0.154 KL/t	
2	法的及びその他の 要求事項遵守	環境事故 / 環境クレームゼロ	環境事故	-	0件	0件	0件	0件
			環境クレーム		環境クレーム0件 問い合わせ10件	環境クレーム0件 問い合わせ11件	環境クレーム1件 問い合わせ5件	0件
		D/S 放流水 COD	自主規制値 18mg/ℓ以下	月平均16.9mg/ℓ	月平均13.3mg/ℓ	月平均11.0mg/ℓ	17mg/ℓ以下	
3	資源の有効活用	古紙リサイクル推進	機密古紙利用	月間トン数	4,416t/年 (月平均368t)	4,445t/年 (月平均370t)	4,938t/年 (月平均412t)	4,800t/年以上
			安価古紙利用	月間トン数	12,254t/年 (月平均1,021t)	19,855t/年 (月平均1,655t)	23,458t/年 (月平均1,955t)	25,200t/年以上

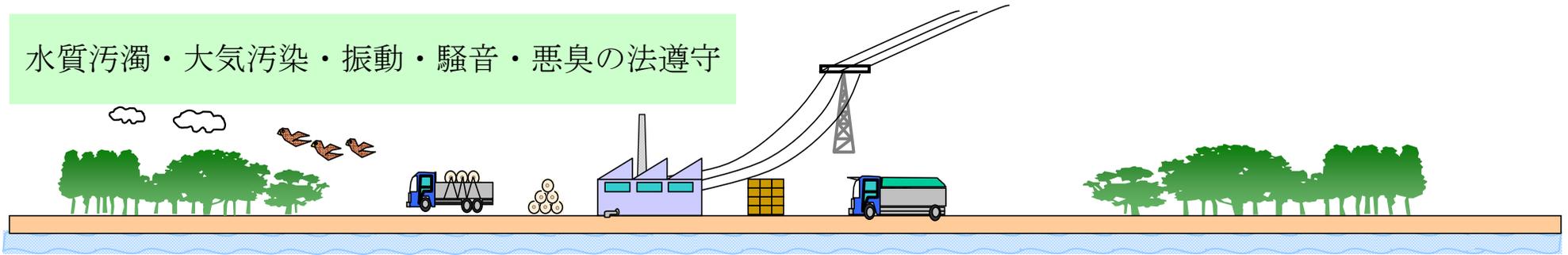
機密書類やオフィス古紙は焼却処分が非常に多く、大気汚染、木材資源損失、費用損失などを招いている。
 近隣企業、官公庁、団体に機密書類やオフィス古紙のリサイクルを呼びかけ、
 焼却処分されている古紙を紙に再生することで、環境負荷の低減ならびに資源の保護に貢献する。

<2019年度 環境クレーム・問い合わせについて>

地域の方及び大津市より工場周辺の臭気や騒音に関する貴重な5件の環境情報(問い合わせ)を頂きました。

※頂いた環境情報に関しては、原因を調査し、発生源対策を推進しております。また、町内会の方を招いての工場見学や
 懇談会等を開催し、地域の方々とのコミュニケーションを生かした対策を今後も継続して取り組んでいきます。

水質汚濁・大気汚染・振動・騒音・悪臭の法遵守



水質汚濁

監視項目	自主基準値
①水素イオン濃度：pH	6.5～7.5
②生物化学的酸素要求量：BOD	14mg/l 以下
③化学的酸素要求量：COD	18mg/l 以下
④浮遊物質：SS	35mg/l 以下
⑤窒素含有量	6mg/l 以下
⑥磷含有量	0.6mg/l 以下
⑦ノルマルキサン抽出物質含有量（鉱油類含有量）	5mg/l 以下
⑧ノルマルキサン抽出物質含有量（動植物油脂類含有量）	20mg/l 以下
⑨フェノール類含有量	1mg/l 以下
⑩銅含有量	1mg/l 以下
⑪亜鉛含有量	1mg/l 以下
⑫溶解性鉄含有量	10mg/l 以下
⑬溶解性マンガン含有量	10mg/l 以下
⑭クロム含有量	0.1mg/l 以下
⑮大腸菌群数	3,000 個/ml 以下
⑯アンチモン含有量	0.05mg/l 以下
⑰摘要	排出先の公共用水域において人の健康又は生活環境に支障をきたすような温度の変化をもたらさないこと及び色、臭気を帯びていないこと。

大気汚染

監視項目	自主基準値
窒素酸化物	70ppm 以下
煤塵濃度	0.05g/N m ³ 以下

振動

監視項目	規制値
昼間	60dB 以下
夜間	55dB 以下

騒音

監視項目	自主基準値
朝・昼・夕・夜間	経済産業省認可値以下

悪臭

監視項目	臭気指数
敷地境界線上	12
排水	28